

令和元年 第3回喬木村議会定例会一般質問

令和元年9月7日 午前9時00分開議

会場：喬木村役場 議場

順序	氏名	質問事項
1	後藤 澄壽	○「県道上飯田線改良促進期成同盟会」の現状と今後の取組の予定、村としての取組の方針について。 ○「協働事業推進」の現状と今後の予定は。
2	櫻井 登	○保育園の建設地決定を受けて、車両通行上の幾つかの課題について。 ○平和学習をどのように捉えて今後に臨まれるか。 ○P C環境の整備と使用タブレットの有効活用について。
3	束原 靖雄	○豚コレラ発生で養豚農家の防護対策と野生イノシシの感染調査は。
4	下平 貢	○本年の農作物の被害状況のその後について。 ○農業関連の融資制度の創設について。
5	木下 温司	○広島平和のバス運行事業の今後について。 ○ため池と水路の防災について。
6	福澤真理子	○選挙公報の配布が新聞折込で行われましたが、どういう理由からでしょうか。 ○村のホームページの情報が、新しくないものがみられます。更新はどのように行われていますか。
7	後藤 章人	○村民の交通安全について。 ○天竜川でのカヌー転覆事故から学ぶものは。
8	佐藤 文彦	○今後の喬木村地域医療のあり方について。

令和元年 8月16日

喬木村議会議長 下岡 幸文 殿

喬木村議会議員 後藤澄壽

一 般 質 問 通 告

次の通り通告します。

質 問 事 項	質問の要旨	質問相手
<p>「県道上飯田線改良促進期成同盟会」の現状と今後の取組の予定、村としての取組の方針について</p> <p>「協働事業推進」の現状と今後の予定は</p>	<p>8月9日に7市町村の首長らが出席して、「県道上飯田線改良促進期成同盟会」が開かれ、同盟会会長でもある市瀬村長は、県道上飯田線は、観光や物流、通学通勤に幅広く利用されていること、災害時などに中央道や三遠南信道を補完する緊急輸送路の役割を担うことを指摘し、「座光寺上郷道路に直結するとともに小川一氏乗間の狭あい区間を解消することで、中央道とリニア駅、三遠南信自動車道を結ぶ大動脈として機能し、地域の発展に寄与する」と述べられたと、新聞報道された。この報道によって、県道上飯田線の改良は、喬木村だけでなく、これら市町村の共通の課題であることがわかった。</p> <p>(1) 「期成同盟会」の今までの経過と、今後の取組の予定はどうなっているか。</p> <p>改良促進が実現されるためには、喬木村、地元地区の取組もますます重要になると思うが、</p> <p>(2) 村としては、「期成同盟会」今年度総会を受けて、今後どのような取り組みを行う方針であるか。</p> <p>「柿プロジェクト」推進には、産学官共同を目指すと考えている。これは「協働事業」を目指していることでもある。「協働事業」というのは「上からの支援」と違って、対等平等な関係で「協働」することだと言われているが、</p> <p>(1) 喬木村の中で、現在「協働事業推進」は、どのように行われているか。</p> <p>以前「阿智全村博物館」事業など「協働事業」を推進している阿智村の「共同活動推進課」を訪ねてお話を伺ったことがある。また、飯田市でも、「上村小水力発電事業」へ、「協働事業予算」から支出されている。</p> <p>喬木村でも、まず、産業振興課の中に「協働事業推進担当」を置き、「協働事業の推進」を図っていったらどうかと思うが</p> <p>(2) 「協働事業推進」の今後の予定は、どのように考えているか。</p>	<p>井澤 高速交通対策課長</p> <p>市瀬 村長</p> <p>松島 産業振興課長</p> <p>松島 産業振興課長</p>

予め議長に通告内容を提示し、許可を得て期日までに正本を提出してください。

喬木村議会議長 下岡 幸文 殿

喬木村議会議員 櫻井 登

一般質問通告

次の通り通告します。

(1)

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1) 保育園の建設地決定を受けて、車両通行上の幾つかの課題について、お訊ねします。</p>	<p>① 村政懇談会や保護者説明会、新聞報道発表などにより、統合保育園の建設地が中原地区に決定されたことが、周知されました。運動公園の西側に位置する場所は、周辺一帯が文教地域であり、保育園建設地には相応しいところと思うが、住民の皆様が懸念されている車両の通行に関する不安や心配などの声が届いております。主なものには、登園、降園に通行利用されると思われる道路等について、道路幅員や道路の構造上に問題はないか。例えば、道路が狭すぎてすれ違いが困難とか、それが原因による通行車両の流れの悪化など。また、歩道や側溝に危険な個所はないかなど、勿論、村では現地の状況を踏まえた対策が検討されていると思うが、その結果に基づいた道路の改修計画があるか、ないか。あればその概要を説明いただきたい。なければ今後の対応はどのように考えているのか、お訊ねしたい。</p> <p>② 保育園建設工事期間中の周辺道路について、その安全対策について、一般的、具体的な施策はあると思うが、確認のため、お訊きします。</p> <p>③ 朝夕のほぼ、限られた時間帯において、登園、降園車両の通行量が一時的に増え、混雑の予想が見込まれる。これを回避するための順路など、流れを促すなど通行上の指導を、村はどのように考えているか。</p>	<p>井澤高速交通対策課長</p> <p>林田教育委員会事務局長</p> <p>林田教育委員会事務局長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
	<p>④ 通園のための送迎車両が、阿島地籍に下り、信号機のない県道との交差点において、右折しようとする車両が交差点手前にて停止したとき、その右折しようとする車両の停止中は、後続車両は少なからず待たされることになり、さらに後続する車両への影響度は大きいものだと考えるが、交差点に差し掛かる手前に、右折レーンとゼブラゾーンを路上に明示することにより、左折車両も区分されることになる。それに加えて既存の歩行者用の信号機をそのまま存置させて、多少、南側に位置する県道との交差点を広く一体化させた、やや変則的ではあるが、最近、よく見かける歩車分離の信号機の交差点に変更することはどうかと素人判断をするが、歩車分離の信号機設置により、通行車両の流れが調整されるとともに、歩行者の通行にも優しくなる。このような提案を公安委員会へ要望することは考えられないか。または、別の案があれば、示していただきたい。</p> <p>⑤ 国土交通省は2020年度、保育所周辺道路の対策に市町村が策定した計画に基づく安全対策に、財政支援する方針を固めたとの新聞報道があり、それによれば、大津の園児死傷事故を受けた全国的な交通安全対策の一環として、子供関連施設と周辺道路一帯を一つのエリアと位置付け、面的な安全対策を推進したいとするものに補助金が交付されるようであるが、先の道路に関する質問のほか、こちらの申請要件を満たすことも検討されてはと思うが、いかがか。</p>	<p>井澤高速 交通対策 課長</p> <p>林田教育 委員会事 務局長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>2) 平和学習をどのように捉えて今後に臨まれるか。平和のバス事業を中心にお訊きします。</p>	<p>① 平和学習は、史実を体感し、戦争を再び起こしてはならない。強く、堅い意志を未来永劫に引き継ぐ。そして、そのため行動を継続する。これに尽きると思う。特に、体感する機会を失くしてはならず、毎年、毎年、平和のリレーを行い、忘れ去ることのない行動が、戦後生まれの私たちの使命感ではないかと考えるが、村はどのように考えるか。お訊ねします。</p> <p>② どうしても、他の自治体の平和学習の取組みを比較してしまう。他の良いところを学び、検討する必要を強く感じるが、村の考えはいかがか。</p> <p>③ 近年、応募者が少なくなっている傾向は承知しているが、募集方法もマンネリ化しているのではないか。住民の声は、継続を望む声も少なくない。募集方法を工夫し、広く住民の参加を求めていくのが本筋ではないかと考えるが、また、応募者減少傾向を事業の見直しという改廃の方向性では、平和学習そのものが委縮してしまう。平和学習を見直す方針の前に、まず、募集方法を検討することではないかと考えるが、村はどのように考えるか、お訊きします。</p>	<p>丸山教育長</p> <p>丸山教育長</p> <p>丸山教育長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
3) PC環境の整備と使用タブレットの有効活用について	<p>① 全協や、議員全協の会議に使用しているタブレット(モアノート)の有効活用をするためには、庁内のPC環境との兼ね合いや、今以上のペーパーレス化へ、用紙代、印刷代などコストの削減、事務の効率化のほか、執行部職員と議員とのシステム化などを図ることも重要なこと。</p> <p>例えば、災害時の情報収集や正確な情報の迅速処理、またBCPへの対応は、住民の安全、安心の備えになる。これら住民サービスへの対応は、普段、なかなか目には見えない部分であるが、重要なことと認識している。また現在、会議に使用しているタブレットを議会で使いこなすまでに活用していかないと、本来の有効活用には至らないと感じている。近年、自治体のタブレット導入が増えている中で、タブレット議会が実現するまでには相当な時間を要するが、喬木村議会の次なる議会改革は、タブレット議会だと、掲げるくらいに本格的な取り組みを検討しないと達成はできない。PC環境との兼ね合いも含めたICTの有効活用の整備が必要ではないか。</p> <p>ICTの先進的な喬木村が、導入して時間経過が成果に結びついていかなければ、時代から取り残されてしまう。今や、AIや、IoTなどが社会に進出してきており、さらにその進化は凄まじく、通信速度は25年前の約40万倍のスピード。この先、タブレットがあるというだけで終わっていいのかと疑問を抱く。PC環境やタブレットの活用がいかに重要であるかと改めて考えるが、いかがか。村はどのような考えか、特に、タブレット議会の在り方に関してお訊きしたい。</p>	市瀬村長

令和元年 8 月 21 日提出

喬木村議会議長 下岡 幸文 殿

喬木村議会議員 東原靖雄

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので通告します。

(1)

質 問 事 項	1 回目 of 質問趣旨及び要旨	2 回目以降の関連質問趣旨	答 弁 者
<p>1 豚コレラ発生で養豚農家の防護対策と野生イノシシの感染調査は</p> <p>・豚コレラは昨年 9 月に岐阜県で判明して 1 年が経過して、岐阜県、愛知県で相次ぎ、出荷先を含めると 7 府県で確認されその終息されていない。</p>	<p>(1)・長野県では今年 2 月に宮田村で豚コレラが判明し 2400 頭が殺処分されました、喬木村では大原養豚場では年間 3,000 頭飼育されているその防護対策はどうか</p>	<p>①喬木村では、養豚農家に防護対策として 6 月定例議会に於いて豚コレラ対策補助金 200 万円計上したがその防護柵はどこへ設置されるか、又養豚場周辺には飼料、豚輸送車、カラス、ネズミなどの野生動物がコレラウイルスの媒介されると言われています、その対策はどうか</p> <p>②大原養豚農家は一部くりん豚として生産され有名になっています、又野生イノシシはジビエとして利用されています、これらの肉が豚コレラに汚染されていれば食べられますか。</p> <p>③長野県農政部では畜産農家等の不安解消を図るために農林水産省へ緊急要望を行いました、</p> <p>(1) 経口ワクチンの確保及び早期配分並びに散布等の体制整備について</p>	<p>松島産業振興課長</p> <p>松島産業振興課長</p> <p>松島産業振興課長</p>

次の事項について質問したいので通告します。

(2)

質 問 事 項	1 回目 の 質 問 趣 旨 及 び 要 旨	2 回 目 以 降 の 関 連 質 問 趣 旨	答 弁 者
	<p>(2) 野生イノシシの豚コレラ感染調査について 長野県では7月13日に木曾郡木曾町で野生イノシシの豚コレラの感染が県内で初めて確認されました</p>	<p>(2) 飼育養豚へのワクチン接種について (3) 早期出荷に伴う補償対象の拡大について 以上3項目について国の回答をお聞きします。</p> <p>①飯田、下伊那郡では7月15日に根羽村で1頭が豚コレラに汚染されたことが判明されました、発生された地点から半径10kmの円内からは喬木村には到達されていませんが鳥、車等により近隣町村に来た時、野生イノシシの調査、報告はどんな方法で行われるか、</p> <p>②野生イノシシの陽性反応は8月20日までに1008頭になり6県53市町村に及んでいる、長野県では9市町村で64頭が確認されています、今後の防疫対策重要になっています、野生イノシシへの経口ワクチンはどの様にして行われるか</p>	<p>松島産業振興課長</p> <p>松島産業振興課長</p> <p>松島産業振興課長</p> <p>松島産業振興課長</p>

令和元年 8月 21日提出

喬木村議会議長 下岡 幸文 殿

喬木村議会議員 下平 貢

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので通告します。

(1)

質 問 事 項	1 回目の質問趣旨及び要旨	2 回目以降の関連質問趣旨	答 弁 者
1. 本年の農作物の被害状況のその後について	(1)本年の凍霜害及び雹害のその後についてどの様に検証しているか	① 被害に対する支援策に対する考え方は。 ② 広域管内の状況はどうなっているか。	松島産業振興課長 松島産業振興課長
2. 農業関連の融資制度の創設について	(1) 現行制度における、突発的な災害に見舞われた際の支援策は。 (2)農政関係の補助制度の利用状況は	① 運転資金に対する支援策が急務ではないかと考えるがどの様に考えるか。 ① 現行制度の中でも機能しているとは考えるが、更に、起業支援から営農支援全般に亘る支援策への見直しが必要と考えるがどの様に考えるか ② 商工振興資金融資あわせん事業の様な融資制度を設けることは出来ないか。	松島産業振興課長 松島産業振興課長 市瀬村長 市瀬村長

令和元年8月23日提出

喬木村議会議長 下岡 幸文 殿

喬木村議会議員 木下 温司

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので通告します。

(1)

質 問 事 項	1 回目 の 質 問 趣 旨 及 び 要 旨	2 回 目 以 降 の 関 連 質 問 趣 旨	答 弁 者
1 広島平和のバス運行事業の今後について	(1) 広島平和のバス見直しの背景は	① 喬木村の平和学習の歴史は平成15年第1回平和の集いに始まり平成22年から広島平和のバス事業が始まった。10年で打ち切る背景は。	丸山教育長
	(2) 多感な中学生の感想は貴重な体験ができたと述べていますが、今後どのような事業に切り替えていくのか。	② 参加された中学生の手記には、目や耳で、心で感じる大切な機会であったとあるが、今後どのような事業を計画されるのか	丸山教育長
	(3) 今回参加できなかったみなさんへの対応は	③ 今回は最終という事で、定員以上の申し込みがありましたが、いけなかった方の対応はどのようにされたのか。	丸山教育長
	(4) この事業の成果を伝える報告会を計画されていますが現段階での状況は。	④ 平和教育についてはいろいろな方法があると思いますが、広島・長崎、沖縄などの戦争遺構から学習することも大事では。	丸山教育長
2 ため池と水路の防災について	(1) 村には県の基準となるため池はあるのか	① 今後管理の行き届かないため池の決壊が心配されるが。	井澤高速交通対策課長
	(2) 今後地域住民へのため池の位置、危険度を知らせていく手段が必要と考えるが。	② 防災マップと並行したため池等のマップの作製は。	井澤高速交通対策課長

次の事項について質問したいので通告します。

(2)

質 問 事 項	1 回目 の 質 問 趣 旨 及 び 要 旨	2 回 目 以 降 の 関 連 質 問 趣 旨	答 弁 者
	<p>(3) また水路についても同じような危険箇所等の情報提供が必要と考えるが。</p>	<p>③ これからの異常気象等による、突然の豪雨等により安全の確保が必要と考えるが。</p>	<p>井澤高速交通対策課長</p>

令和 元 年 8 月 27 日提出

喬木村議会議長 下岡 幸文 殿

喬木村議会議員 福澤真理子

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので通告します。

(1)

質 問 事 項	1 回目 of 質問趣旨及び要旨	2 回目以降の関連質問趣旨	答 弁 者
<p>1 選挙公報の配布が新聞折込で行われましたが、どのような理由からでしょうか。</p>	<p>(1) 選挙公報の配布が新聞折込で行われましたが、この方法になったのは、どのような理由からでしょうか。</p>	<p>①有権者のいる世帯に対し、新聞折込という方法で配布された割合、配布されなかった世帯はどの位になりますか。</p> <p>②新聞を取っていない世帯の方で必要な方は、若干準備があるので、取りに来るようにと、クリンネットで呼びかけられていましたが、本来有権者に、等しく届けられるべきものではないかと考えますが、どの様にお考えでしょうか。</p> <p>③選挙は、求めれば情報は得られると思いますが、等しく、全ての有権者の元に、情報が提供されるよう方法の検討をしていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>	<p>鞍馬選挙管理委員会書記長</p> <p>鞍馬選挙管理委員会書記長</p> <p>鞍馬選挙管理委員会書記長</p>

次の事項について質問したいので通告します。

(2)

質 問 事 項	1 回目 の 質 問 趣 旨 及 び 要 旨	2 回 目 以 降 の 関 連 質 問 趣 旨	答 弁 者
<p>2 村のホームページの情報が、新しくなっていないものがみられます。更新はどのように行われていますか。</p>	<p>(1)制度の変更など、新着のトピックスのような形でありますが、制度の説明の頁で、まとめられたものを見ようとすると、古いままになっているものがみられます。村内在住の方は、ホームページを見るというより、役場の担当課に相談するほうが、早く適切な対応をしていただけたらと思うので、困ることはないと思いますが、今の世の中ですから、他市町村の方や遠方の方におかれては、村のホームページで情報の検索するということも考えられます。情報が古いままでは、困ることも起きる心配があります。更新はいつ、どのように、誰によって行われていますか。</p>	<p>①定期的な見直しと更新が必要と思いますが、いかが考えられますか。</p> <p>②全てを誰かが行うというのは難しいと思いますが、総括的に点検、情報の更新ができるよう、機能強化が必要ではないかと考えますがいかがでしょうか。</p>	<p>林総務課長</p> <p>林総務課長</p>

喬木村議会議長 下岡 幸文 殿

喬木村議会議員 後藤 章人

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので通告します。

質 問 事 項	1 回目 の 質 問 趣 旨 及 び 要 旨	2 回目 以 降 の 関 連 質 問 趣 旨	答 弁 者
<p>村民の交通安全について</p>	<p>(1) 児童、生徒への交通安全に関する指導の内容を具体的に。</p> <p>(2) 高齢者の皆様の勘違いなどによる事故が全国的に問題になっています。幸い当村ではそのような事故は起きていませんが、今後交通量の増加に伴い事故の起きる可能性が高くなることは容易に想像がつきます。その事故防止策は。</p> <p>(3) リニアの工事に伴い車両の数がかなり増える。その間の交通安全対策としてダンプの通行を一括してコントロールする機関が必要と思うが。カーブミラーの見直し、新たなる設置、防犯カメラの設置の検討は</p>	<p>① 自転車の乗り方、友達と一緒にの時の道路の歩き方をどのように指導しているのか。</p> <p>② 指導が、よく理解され実践されているか、学校としてはどの程度把握しているか。</p> <p>① 車の急発進防止装置の取り付けへの補助の検討</p> <p>② 新車ですでに補助装置の付いているものを購入した場合の補助の検討</p>	<p>林田教育委員会事務局長</p> <p>林田教育委員会事務局長</p> <p>林総務課長</p> <p>林総務課長</p> <p>井澤高速交通対策課長</p>

質 問 事 項	1 回目 of 質問趣旨及び要旨	2 回目以降の関連質問趣旨	答 弁 者
<p>天竜川でのカヌー転覆事故から学ぶものは</p>	<p>当村では今回の事故が起きたようなイベントは無いがふるさと祭り、文化祭など多くの人が集まるイベントが催される。そこに潜んでいる危険は無いのか</p>	<p>イベントの際考えられるのは露店で使用するプロパンガスの事故、交通にかかわる事故、食品にかかわる事故があるがその安全対策を強化すべきでは。 ガスの専門家、食品の専門家による講習の必要を感じるがいかがか。</p>	<p>松島産業振興課長 松島産業振興課長</p>

